

令和2年度防災・日本再生オンライン・シンポジウム

# 日本一の原子力立地 福井県における 防災危機管理Ⅸ

「原子力災害時の避難について考える」

参加費  
無料  
※要事前申込

令和2年 **10月31日(土)** 13:30~17:05 (予定)

方法：オンライン形式(ZOOM)で実施します。

対象：一般市民

定員：100名(事前申込・先着順受付)

## 申込み方法

事前登録フォームよりお申込みください。

<http://www.rine.u-fukui.ac.jp/kougaku/new-k/archives/22>



左のQRコード又はURLからご登録ください。事前登録フォームに、  
①氏名、②年代、③職業、④Eメールアドレス、⑤郵便番号・住所  
(次回案内のDM送付希望の方のみ)を明記のうえ、送信してください。  
後日、参加のためのIDを④のメールアドレスに送信します。

## プログラム(予定)

13:30	開会挨拶	福井大学理事(研究・産学・社会連携担当)/副学長 末 信一郎	
13:35	講 演	① 原子力災害時の避難とそれに伴うリスクについて — 福島県浜通りでの現場のデータから —	公立大学法人福島県立医科大学 医学部放射線健康管理学講座 教授 坪倉 正治
		② 新型コロナ禍での原子力災害対応 — 新しい研修体系と人材育成 —	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 高度被ばく医療センター 放射線緊急事態対応部 被ばく医療グループリーダー 富永 隆子
		③ 福井県での新型コロナ感染症対応 — 軽症者宿泊療養型施設での対応より —	国立大学法人福井大学 医学部看護学科 教授 酒井 明子
		④ 原子力災害からの復興と伝承： 東日本大震災原子力災害伝承館の役割	国立大学法人長崎大学原爆後障害医療研究所 放射線リスク制御部門 教授 高村 昇
17:00	閉会挨拶	福井大学附属国際原子力工学研究所 所長 宇埜 正美	

お問い合わせ ◎ご不明な点等ございましたら、下記へお願いします。

主 催：国立大学法人福井大学 共 催：一般社団法人国立大学協会

福井大学附属国際原子力工学研究所

〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1丁目3-33

TEL.0770-25-0551 FAX.0770-25-0031 e-mail skatom-s@ml.u-fukui.ac.jp

フェスタ  
国立大学2020

今、新型コロナウイルス感染症の拡大により、  
災害時の避難が重要な課題となっています。